

様式第 3 - 2 号

削減計画実施状況報告書（内容）

事業所名	東洋ガラス株式会社千葉工場
事業所の所在地	千葉県柏市新十余二 1 - 1
事業所の主たる業種及び事業概要	ガラスびんの製造
報告期間	平成 23 年度分
温室効果ガス排出量報告	◎基準年度 <u>84881t-CO2</u>（平成 22 年度） ◎当該年度 <u>85262t-CO2</u>（内訳は別紙 1） ◎対基準年削減量 <u>-381t-CO2</u> ◎削減率 <u>-0.4%削減</u> ◎目標年度 <u>82335t-CO2</u>（平成 24 年度）
温室効果ガス削減実施内容 （増加している場合は、その理由と今後の対策も記入する）	<具体的に記入する（別紙も可）> [温室効果ガス排出量増加の理由] ① 環境低負荷である再生重油を多く使用したため、総重油使用量が増加した。増加した理由は、再生重油の硫黄分が 1%以下であり C 重油の 2.6%に比べ低く、会社方針として環境低負荷燃料の位置づけで優先使用しているため。 ② 再生重油は環境負荷に優しいが、その反面溶解窯内の温度が上がらない性質があり、そのため窯内を暖めるために窯ブースターの使用量を上げたため電力使用量が増加した。 [温室効果ガス排出量削減の対策] ① カレット（ガラスくず）使用率を向上させ溶解燃料使用量の減少に取り組む。 ② 場内の照明を随時 LED に変更していくと共に、人感センサー付照明に切替を推進し、電気使用量の削減に取り組んでいく。 ③ 溶解燃料の一部を都市ガスへ変更させてガス化率を上げ、C 重油の使用量削減に取り組んでいく。 ④ グリーン購入を積極的に推進していく。